

9月の新着図書から

▼幻香／内田康夫／角川書店
▼くちぶえ番長／重松清／新潮社
▼中等部超能力戦争／藤野千夜／双葉社
▼道元禅師上・下／立松和平／東京書籍
▼烏金／西条奈加／光文社
▼博士の本棚／小川洋子／新潮社
▼花の回廊／宮本輝／新潮社
▼湿地帯／宮尾登美子／新潮社
▼小さなパリエージュ／雨宮塔子／小学館
▼沈底魚／曾根圭介／講談社
▼かあちゃんに会いたい／島田洋七／徳間書店
▼ワープする宇宙／リサ・ランドール／日本放送出版協会
▼みんなのバイト時代／FromA編集部／太田出版
▼尾瀬をあるく／JTBパブリッシング
▼オシムジャパンよ！／フィリップ・トルシエ／アスキー
▼求めない／加島祥造／小学館
▼手で編む可愛い布ぞうり／小石正子／河出書房新社
▼損害賠償の算定と請求実例全集／自由国民社
▼ひとり誰にも看取られず／NHKスペシャル取材班／阪急コミュニケーションズ
▼明日いいことが起こる夜の習慣／中谷彰宏／PHP研究所
▼ハートで感じる英文法会話編／大西泰斗／日本放送出版協会
▼食べて健康！よもぎパワー／大城築／農山漁村文化協会
▼若い教師の成功術／大前暁政／学陽書房

カレンダー 10・11月

日	月	火	水	木	金	土
	10	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	11/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

火～金 10:00～18:00
土・日 10:00～17:00
■ 休館日
○ おはなし会 11:00から

桂図書館・資料館
だより



☎ 029-289-4946

パソコン・携帯から蔵書検索・予約できます

PC <http://lib.town.shirosato.ibaraki.jp>

携帯 <http://mlib.town.shirosato.ibaraki.jp>

携帯用QRコード



傷ついた本を見つけたら
図書館の本、ビデオ、DVDなどで、ページ抜け、切り抜き、落書きその他汚れや傷みが激しいものを見つけたときは、職員までお申し出ください。早期発見により、修理や買い替えなど、利用に適した状態に戻すことができます。

今月のおすすめ

犬と私の10の約束
「模倣犯」事件のショックを引かずフリーライター・前畑滋子のもとに12歳で死んだ少年に関する不思議な調査依頼が舞い込んだ。少年は16年前に殺された少女の遺体が発見される前に、それを絵に描いていたという。



川口晴
文芸春秋

犬と私の10の約束



宮部みゆき
文芸春秋

楽園上・下

プリンセス・マサコ
これはひとりのきわめて有能な女性が被害者となった「人権喪失の記録」である。加害者は私たち日本人すべてである。宮内庁猛反発の「日本の皇太子妃の悲劇的な真実」の書、遂に邦訳出版。



ベン・ヒルズ
第三書館

プリンセス・マサコ

消費の県民性を探る
総務省発行の「家計調査年報」を利活用し、そこに掲載されている品目の中から187品目を抽出。47都道府県別に「1世帯当月の月間消費支出額」を計算し導き出したランキングを収録。「家計のお土地柄」がわかる一冊。



坂本光司研究
室／同友館

消費の県民性を探る

郷土資料館主催

『栗野春慶塗パネル展』
開催のご案内

春慶塗は、室町時代の初期、泉州堺の漆工春慶が考案したといわれる漆塗の技法です。茨城県無形文化財に指定されている「栗野春慶」は、延徳元（一四八九）年、稲川山城守源義明が創始したとされ、長い歴史と伝統を今に伝えています。

生地の木目が映える透き漆の美しい仕上がりが特長で、飛騨春慶（岐阜県）能代春慶（秋田県）とともに日本三大春慶にも数えられる栗野春慶は、近世から近代にかけて隆盛し、粟地区で多くの職人が生産に携わっていました。現在は創始者の子孫である稲川家ただ一軒が製作に従事しており、その当主である稲川武男さんは、栗野春慶の技術の保存と継承に永年尽力した功績により、昨年、地域文化功



労者文部科学大臣表彰を受けました。

郷土資料館では、稲川さんにご協力いただき、通常目にする機会のない栗野春慶塗の製作のようすや作業場風景を写真パネルで紹介し、作品も展示します。

たくさんの方のご来場をお待ちしています。

◎会場・会期（2会場を巡回）
ロビー
10月24日（水）～11月1日（木）
◎桂図書館・郷土資料館
玄関ホール
11月7日（水）～12月13日（木）